

2022年度 法学部新入生オリエンテーション

教職課程ガイダンス

*** 学修要覧（学部編）をご用意ください**

☐ 中学校教諭一種免許状

社会

☐ 高等学校教諭一種免許状

地理歴史

公民

法学部で取得できる教員免許状の種類

佛教大学通信教育課程と連携した 「小学校教諭免許状取得プログラム」

- ・ 法学部の教職課程： **中学校**教諭一種免許状の取得が条件

中学校教員免許 + プログラム科目 = 小学校教員免許

- ・ 応募要件など詳細は、ガイダンスで説明します。
(11月～12月予定、教職支援センター)

教員免許状取得に必要な基礎資格および必要単位

- **基礎資格**

法学部において卒業に必要な単位を修得し、学士の学位を有すること。

- **必要単位**

下記にあたる科目を次ページの表にしたがって修得すること。

- ① **教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目**
- ② **教科及び教職に関する科目**

教員免許状取得に必要な単位

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	8単位	
	体育	2単位	
	外国語 コミュニケーション	2単位	
	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2単位	
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

教員免許状取得に必要な単位

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	8単位	
	体育	2単位	
	外国語 コミュニケーション	2単位	
	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2単位	
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

教員免許状取得に必要な単位

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	8単位	
	体育	2単位	
	外国語 コミュニケーション	2単位	
	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2単位	
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

免許法施行規則第66条の6

免許法施行規則 第66条の6	法学部で履修すべき科目		
	科目名	必要 単位数	履修区分
日本国憲法	憲法Ⅰ（4単位） *秋学期に忘れずに登録 憲法Ⅱ（4単位） *2回生配当科目	8	2科目必修
体育	スポーツと現代社会（2単位） スポーツのサイエンス（2単位） スポーツ方法実習Ⅰ（1単位） スポーツ方法実習Ⅱ（1単位）	2	2単位以上 選択必修
外国語 コミュニケーション	外国語科目（英語・初修外国語）	2	2単位以上 選択必修
数理、データ活用及び 人工智能に関する科目 又は情報機器の操作	法政情報論（2単位） *3回生配当科目	2	必修

免許法施行規則第66条の6

免許法施行規則 第66条の6	法学部で履修すべき科目		
	科目名	必要 単位数	履修区分
日本国憲法	憲法Ⅰ（4単位） *秋学期に忘れずに登録 憲法Ⅱ（4単位） *2回生担当科目	8	2科目必修
体育	スポーツと現代社会（2単位） スポーツのサイエンス（2単位） スポーツ方法実習Ⅰ（1単位） スポーツ方法実習Ⅱ（1単位）	2	2単位以上 選択必修
外国語 コミュニケーション	外国語科目（英語・初修外国語）	2	2単位以上 選択必修
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	法政情報論（2単位） *3回生担当科目	2	必修

免許法施行規則第66条の6

免許法施行規則 第66条の6	法学部で履修すべき科目		
	科目名	必要 単位数	履修区分
日本国憲法	憲法Ⅰ（4単位） *秋学期に忘れずに登録 憲法Ⅱ（4単位） *2回生配当科目	8	2科目必修
体育	スポーツと現代社会（2単位） スポーツのサイエンス（2単位） スポーツ方法実習Ⅰ（1単位） スポーツ方法実習Ⅱ（1単位）	2	2単位以上 選択必修
外国語 コミュニケーション	外国語科目（英語・初修外国語）	2	2単位以上 選択必修
数理、データ活用及び 人工智能に関する科目 又は情報機器の操作	法政情報論（2単位） *3回生配当科目	2	必修

免許法施行規則第66条の6

免許法施行規則 第66条の6	法学部で履修すべき科目		
	科目名	必要 単位数	履修区分
日本国憲法	憲法Ⅰ（4単位） *秋学期に忘れずに登録 憲法Ⅱ（4単位） *2回生配当科目	8	2科目必修
体育	スポーツと現代社会（2単位） スポーツのサイエンス（2単位） スポーツ方法実習Ⅰ（1単位） スポーツ方法実習Ⅱ（1単位）	2	2単位以上 選択必修
外国語 コミュニケーション	外国語科目（英語・初修外国語）	2	2単位以上 選択必修
数理、データ活用及び 人工智能に関する科目 又は情報機器の操作	法政情報論（2単位） *3回生配当科目	2	必修

免許法施行規則第66条の6

免許法施行規則 第66条の6	法学部で履修すべき科目		
	科目名	必要 単位数	履修区分
日本国憲法	憲法Ⅰ（4単位） *秋学期に忘れずに登録 憲法Ⅱ（4単位） *2回生配当科目	8	2科目必修
体育	スポーツと現代社会（2単位） スポーツのサイエンス（2単位） スポーツ方法実習Ⅰ（1単位） スポーツ方法実習Ⅱ（1単位）	2	2単位以上 選択必修
外国語 コミュニケーション	外国語科目（英語・初修外国語）	2	2単位以上 選択必修
数理、データ活用及び 人工智能に関する科目 又は情報機器の操作	法政情報論（2単位） *3回生配当科目	2	必修

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	8単位	
	体育	2単位	
	外国語 コミュニケーション	2単位	
	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2単位	
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
免許法施行規則 第66条の6	日本国憲法	8単位	
	体育	2単位	
	外国語 コミュニケーション	2単位	
	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2単位	
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
教科及び教職に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に設定する科目	4単位	8単位

必要単位数

中学校 社会 : 31単位

高校 地歴・公民 : 27単位

8. 「教育の基礎的理解に関する科目」等

学修要覧92ページ 表

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学で履修すべき科目	
科 目	各科目に含めることが 必要な事項	教職基礎科目	教職発展科目
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに・・・	○○○○	
	教職の意義及び・・・	○○○○	
	教育に関する社会的・・・	○○○○	○○○○
	○○○・・・	○○○○	○○○○
	○○○・・・	○○○○	○○○○
	○○○・・・	○○○○	
道徳、総合的な・実践教育	○○○・・・	○○○○	
	○○○・・・	○○○○	○○○○
	○○○・・・	○○○○	
	○○○・・・	○○○○	○○○○
実践教育	○○○○・・・	○○○○	
	○○○○・・・	○○○○	

8. 「教育の基礎的理解に関する科目」等

学修要覧92ページ 表

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学で履修すべき科目	
科 目	各科目に含めることが 必要な事項	教職基礎科目	教職発展科目
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに・・・	○○○	
	教職・・・	○○○	
道徳、総合的な・	・・・		
実践教育	・・・		

教職基礎科目

- ・ 全て必修科目
- ・ 法学部の卒業要件単位に入りません。
- ・ 年間受講登録上限単位数に含まれません。

8. 「教育の基礎的理解に関する科目」等

学修要覧92ページ 表

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学で履修すべき科目	
科 目	各科目に含めることが 必要な事項	教職基礎科目	教職発展科目
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに・・・	〇〇〇〇	
	教職・・・	〇〇〇〇	
道徳、総合的な・教育実践			

教職発展科目

- ・ 全て選択科目
- ・ 年間受講登録上限単位数に**含みます**。
- ・ 教職発展科目は、発展科目（専門科目）、他学部受講科目と合計 **10 単位を上限に卒業要件単位**に認められます。

1回生が受講できる

「教育の基礎的理解に関する科目」等

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学で履修すべき科目	
科 目	各科目に含めることが 必要な事項	教職基礎科目	教職専門科目
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに・・・	○○	(教) 教育原理
	教職の意義及び・・・	○○	(教) 教職概論
	教育に関する社会的・・・	○○	(教) 教育社会学
	幼児、児童及び生徒の・・・	○○	(教) 教育心理学
	特別の支援を必要・・・	○○	(教) 特別支援教育概論
	○○○・・・	○○	
道徳、総合的な	○○○・・・	○○	
	○○○・・・	○○	
	○○○・・・	○○	
	○○○・・・	○○○○	○○○○
実践教育	○○○○・・・	○○○○	
	○○○○・・・	○○○○	

3 回生以上配当の教職科目 履修条件

1・2回生配当「教職基礎科目」

20単位以上修得

- ・ 1・2回生配当「教職基礎科目」を20単位以上修得しないと、3回生以上配当の教職科目を履修できません。
- ・ 教職基礎科目は**卒業要件とは別に**履修（要卒外）

→ 1回生から計画的な履修が必須



必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
教科及び教職に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の指導法に関する科目	32単位	24単位 : 24単位
	大学が独自に設定する科目	4単位	8単位

必要単位数

中学校 社会 : 32単位

高校 地歴・公民 : 24単位

9. 「教科及び教科の指導法に関する科目」

学修要覧93ページ 表

免許法施行規則 に規定する科目		科目名	単 位 数	配 当 回 生	履修 区 分
教科に 関する 専門的 事項	日本史・ 外国史	日本史Ⅰ	2	2	必修
		日本史Ⅱ	2	2	必修
		外国史Ⅰ	2	2	必修
		外国史Ⅱ	2	2	必修
		〇〇〇〇	2	2	選択
		〇〇〇〇	2	2	選択

免許法施行規則 に規定する科目	科目名	単 位 数	配 当 回 生	履 修 区 分
教科に関する専門的事項	日本史・ 外国史	日本史Ⅰ	2	必修
		日本史Ⅱ	2	必修
		外国史Ⅰ	2	必修
		外国史Ⅱ	2	必修
		〇〇〇〇	2	選択
		〇〇〇〇	2	選択

履修区分「必修」「選択必修」となっている科目を
2回生以降に受講登録する！

・発展科目（専門科目）

科目名	
日本史Ⅰ	人文地理学
日本史Ⅱ	自然地理学
外国史Ⅰ	地理学
外国史Ⅱ	哲学
地誌学	倫理学

発展科目（専門科目）は、教職発展科目、他学部受講科目とあわせて **10 単位を上限** に卒業要件単位に入る。

発展科目の履修にあたっての注意事項

- ・ 発展科目は **5限に開講** されることが多い。
- ・ 3・4 回生のゼミ（専門演習Ⅰ・Ⅱ／卒業研究）は、
4～5限に開講されることが多い。

教職発展とゼミが重複して、受講できない！

➡ 教員免許状の取得ができない！

発展科目は、2回生時点で可能な限り修得する！

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
教科及び教職に 関する科目	教育の基礎的理解に 関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の 指導法に関する科目	32単位	24単位 ∷ 24単位
	大学が独自に 設定する科目	4単位	8単位

必要単位数

中学校 社会 : 4単位

高校 地歴・公民 : 8単位

教科及び教職に関する科目 大学が独自に設定する科目

「大学が独自に設定する科目」一覧表

科目区分	科目名（○内は単位数）	免許状校種	配当 回生	備考
教職基礎科目	(教)学校教育総合演習 ②	中・高 一種	3以上	中学校必修、高校必修
	(教)介護等体験（事前指導） ①	中・高 一種	2以上	中学校履修指定
	(教)介護等体験実習 ①	中・高 一種	3以上	中学校履修指定
	(教)道德教育の理論と方法 ②	高 一種	2以上	中学校必修、高校選択
教職発展科目	(教)人間と差別の教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)国際理解教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校文化論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学級担任論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)道德授業発展演習 ②	高 一種	3以上	選択
	(教)中等社会系授業発展演習 ②	高 一種地歴・公民	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅠ ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅡ ③	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅢ ④	中・高 一種	3以上	選択

教科及び教職に関する科目 大学が独自に設定する科目

「大学が独自に設定する科目」一覧表

科目区分	科目名（○内は単位数）	免許状校種	配当 回生	備考
教職基礎科目	(教)学校教育総合演習 ②	中・高 一種	3以上	中学校必修、高校必修
	(教)介護等体験（事前指導） ①	中・高 一種	2以上	中学校必修
	(教)介護等体験実習 ①	中・高 一種	3以上	中学校必修
	(教)道德教育の理論と方法 ②	高 一種	2以上	中学校必修、高校選択
教職発展科目	(教)人間と差別の教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)国際理解教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校文化論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学級担任論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)道德授業発展演習 ②	高 一種	3以上	選択
	(教)中等社会系授業発展演習 ②	高 一種地歴・公民	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅠ ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅡ ③	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅢ ④	中・高 一種	3以上	選択

教科及び教職に関する科目 大学が独自に設定する科目

「大学が独自に設定する科目」一覧表

科目区分	科目名（○内は単位数）	免許状校種	配当 回生	備考
教職基礎科目	(教)学校教育総合演習 ②	中・高 一種	3以上	中学校必修、高校必修
	(教)介護等体験（事前指導） ①	中・高 一種	2以上	中学校履修指定
	(教)介護等体験実習 ①	中・高 一種	3以上	中学校履修指定
	(教)道德教育の理論と方法 ②	高 一種	2以上	中学校必修、高校選択
教職発展科目	(教)人間と差別の教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)国際理解教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校文化論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学級担任論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)道德授業発展演習 ②	高 一種	3以上	選択
	(教)中等社会系授業発展演習 ②	高 一種地歴・公民	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅠ ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅡ ③	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅢ ④	中・高 一種	3以上	選択

「大学が独自に設定する科目」一覧表

科目区分	科目名（○内は単位数）	免許状校種	配当 回生	備考
教職基礎科目	(教)学校教育総合演習 ②	中・高 一種	3以上	中学校必修、高校必修
	(教)介護等体験（事前指導） ①	中・高 一種	2以上	中学校履修指定
	(教)介護等体験実習 ①	中・高 一種	3以上	中学校履修指定
	(教)道徳教育の理論と方法 ②	高 一種	2以上	中学校必修、高校選択
教職発展科目	(教)人間と差別の教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)国際理解教育論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校文化論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学級担任論 ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)道徳授業発展演習 ②	高 一種	3以上	選択
	(教)中等社会系授業発展演習 ②	高 一種地歴・公民	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅠ ②	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅡ ③	中・高 一種	3以上	選択
	(教)学校インターンシップⅢ ④	中・高 一種	3以上	選択

教科及び教職に関する科目 大学が独自に設定する科目

必要な事項		中学一種 ＜社会＞	高校一種 ＜地歴／公民＞
教科及び教職に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	31単位	27単位
	教科及び教科の指導法に関する科目	32単位	24単位 : 24単位
	大学が独自に設定する科目	4単位	8単位

必要単位数

中学校 社会 : 4単位

高校 地歴・公民 : 8単位

教職課程の履修にあたって

4年間かけて計画的に履修しましょう

教職課程は、1回生から4回生までの4年間を基本としたカリキュラム構成となっています。原則として1回生から履修を開始し、必要な科目を配当回生に沿って4年間をかけて計画的に履修していくことが必要です。

教職課程に関するガイダンスに必ず出席しましょう

教職課程は授業のみで完結するものではありません。教員免許状の取得には、教職課程に関するガイダンスに必ず出席するとともに、大学が定めた所定の手続き（「教職自己分析シート」の提出、教育実習や介護等体験などの各種手続き）も必須となっています。